

平成20年（2008）2月22日（金）・25日（月）

平成19年度（2007）

第5回出雲市議会（定例会）

施政方針質問通告一覧表

平成19年度（2007）第5回出雲市議会（定例会）施政方針質問通告一覧表 目次

2月22日（金） 10:00開会				2月25日（月） 10:00開会			
順番	会派名	議員氏名	ページ	順番	会派名	議員氏名	ページ
1	平成クラブ	広戸 恭一	1～2	1	河南クラブ	荒木 孝	8～10
2	政雲クラブ	小汀 英久	2～3	2	公明党	勝部 順子	10～12
3	明政クラブ	松村 豪人	4～6	3	日本共産党	大国 陽介	12～13
4	市民・新生クラブ	原 隆利	6～7	4	市民新風会	多久和 康司	14
5	大社クラブ	長廻 利行	7～8				

平成19年度（2007）第5回出雲市議会（定例会）施政方針質問通告

質問者	13 平成クラブ 広戸恭一		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 20年度予算案の特徴と、編成方針およびその取り組みについて	<p>1. 20年度予算案の特徴は一言で表現すると。</p> <p>2. 予算編成のシステムはボトムアップかトップダウンか。</p> <p>3. 新たな重点施策の中から</p> <p>① 21世紀市政の経営改革とは 出雲市財政に関するの危惧の認識と、市政の経営改革とは。</p> <p>② 産業政策に於いて、観光戦略を出雲市の経済産業発展の新たな重点施策に据えたいとあるが、経済産業とは</p> <p>③ 地域協議会、コミセンへの財源措置および、財源の一括交付の眼目は</p> <p>4. 「西部日本海域の中心都市」出雲の実現とは 出雲とはどこのエリアか、具体的に。</p>	市長	
2. 「出雲阿國座」など、21世紀出雲のランドデザイン基本方策と重点施策について	<p>1. 「産業都市の創造」から 地場産業の振興の中では、農業だけが取り上げられているが、他にはないのか認識を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業の定義とは、地域産業とはなにか。 ・観光産業は地場産業といえないか。 ・出雲市役所は、巷で出雲の最大の総合地場産業と揶揄されているが、これでよいのか。 <p>2. 「出雲神話観光大国の創造」から 舞台芸術の拠点「出雲阿國座」について</p> <p>① 管理運営費が、赤字と報道されたが、そのままであれば建設反対と言わざるを得ない。これは平成クラブ8名の総意である。精密な調査と冷静な判断を求める。</p>	市長	

	<p>市民会館や出雲ドームとは全く違った性質と内容の阿國座が管理運営費の面で、赤字で推移するとの計画であるが、市税を投入し続けるのはどのような理由か。</p> <p>②1月28日に出雲市議会自民協議会会長 寺田昌弘議員より行われた出雲阿國座建設に関する申入書についての回答はいかに。</p> <p>③国立公園日御碕の眺瀾荘跡地に集客の核を作るべき整備計画の策定に取り組みたいとあるが、具体的にはどのような構想か伺う。</p> <p>④出雲大社、日御碕を包括した観光開発のポイントと、門前町の基盤整備に何年の歳月を必要とするか。</p> <p>3. 「健康文化都市の創造」から 「生涯にわたる健康づくり」のうち出雲ゆうプラザが、出雲市の直営とした理由は。</p>		
3. 施策実現には計画的な行財政の運営が求められるが、中長期の財政展望を問う	<p>1. 中期財政計画とは</p> <p>2. 長期財政計画とは</p>	市長	

質問者	14 政雲クラブ 小 汀 英 久
-----	------------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 21世紀産業都市の創造	<p>1. 「産業基盤の整備」について</p> <p>①山陰自動車道出雲インターチェンジ周辺における「新ビジネスパーク」構想の具体化の見通しを伺う。</p> <p>②「中心市街地活性化基本計画」で策定されるまちづくりの将来像とは。</p> <p>2. 「産業創出及び地場産業の振興」について 「多伎いちじく」の全国ブランドを確立し「いちじく館」を整備するとあるが、その内容、規模は。</p>	市長	

2. 21世紀出雲神話観光大国の創造	<p>1. 「歴史・文化のシンボル空間整備」 「出雲阿國座」建設の必要性は認めるが、規模、開館時期の再考は無いのか。</p> <p>2. 「歴史・文化資源と豊かな自然資源を活用した観光回廊づくり」 「出雲弥生の森博物館」は平成22年春のオープンを目指すとあるが、科学館のように学習の場にも利用されるのか伺う。</p>	市長	
3. 21世紀都市交流拠点の創造	<p>「公共交通ネットワークの構築」 一畑電車を利用促進するプロジェクトはどのようなこととお考えか伺う。</p>	市長	
4. 21世紀環境先進都市の創造	<p>1. 「循環型社会の構築」 全市的に3R（発生抑制・再利用・再生利用）を促進するために「エコサポーター」等の制度を設けてはいかがか。</p> <p>2. 「野生生物との共生」 弥山山地での人とシカの共生の森づくりが計画されているが、県が行っているシカ専用地域や人との共生を図る共生の森との関係はどうなるのか。</p> <p>3. 「快適な居住空間の整備」 「出雲市景観計画」による屋外広告物規制は具体にはどのようなものなのか。</p>	市長	
5. 21世紀人材育成都市の創造	<p>1. 「少子化対策・子育て支援」 父子手当は現行行われている母子手当程度と考えればいいのか。</p> <p>2. 「コミュニティ活動と定住支援」 各地域協議会に自主財源を措置し活動を支援するとあるが、どのようなことを想定されているのか伺う。</p>	市長	
6. 21世紀健康文化都市の創造	<p>1. 「生涯にわたる健康づくり」 出雲ゆうプラザが新年度から市直営により安全・安心の健康増進施設となる。年間維持費もアップするが金額はいくらか。財源は。</p> <p>2. 「医療体制・保険制度の充実」 出雲市には総合病院として医大附属病院、県立中央病院がある。今度改築される総合医療センターの役割はどういう点か。</p>	市長	
7. 「日本の心のふるさと出雲」応援寄附条例	<p>1. 使用目的は</p> <p>2. 目標額は</p>	市長	

質 問 者	2 明政クラブ 松 村 豪 人
-------	-----------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 「21世紀産業都市の創造」から	<p>1. 中心市街地活性化について 中心市街地については、出雲地域の中核都市拠点地区および平田地域の東部都市拠点地区の2地区で国の認定を受けるべく、中心市街地活性化基本計画策定の協議を重ねていると承知している。現在の状況と国の認定の見込みを問う。</p> <p>2. 農業振興について 水田経営所得安定対策（品目横断的経営安定対策）については、国の制度の見直しがあったが、これを踏まえ、本市では何がどう変わるのか。</p> <p>3. シカ被害対策について ①「弥山山地 人とシカの共生の森づくり基本方針」について、島根県中山間地域研究センターによる平成19年度ニホンジカ生息数調査(区画法)の結果では、推定生息密度は生息の森7.3頭/k㎡、共存の森7.8頭/k㎡であった。基準はそれぞれ1頭/k㎡、5頭/k㎡程度である。シカが減った、シカによる被害が減ったという実感もないなかあで、共生が可能なのか。また、シカの保護や資源としての利活用を含めた総合的な対策とは、具体的に何か。 ②湖北山系のシカ被害対策は。</p> <p>4. 「水産交流プラザ」について 昨年度の施政方針では、「基礎調査等諸準備を進める」とあった。その後の進展、今後の見通しはどうか。</p> <p>5. 一次産業における人材育成、確保について 一次産業とりわけ水産業における後継者確保が急務であるが、現在までの取り組みの成果を問う。</p>	市長	
2. 「21世紀出雲神話観光大国の創造」から	<p>1. 「出雲阿国座」について 大社門前町整備の中核拠点として、また出雲の観光振興や地域経</p>	市長	

	<p>済の発展に寄与するという側面は理解できる。</p> <p>観光戦略における阿國座の位置付け、果たす役割について市民の理解を得るため、どのような取組みを行っていくのか。</p> <p>2. 河下港の利用促進について</p> <p>①特定地域振興重要港湾である河下港の利用促進に関し、現状を問う。また、官民一体となった新たな利用振興組織とはどのようなものか。</p> <p>②河下港は、背後に多くの観光名所を有し、観光交流拠点として立地条件に恵まれた港湾でもある。河下港の利用をめぐる観光資源として隠岐諸島があるが、隠岐の自然観光資源、歴史的観光資源と河下港周辺地域の観光資源を連携することにより、新たな観光ルートを形成することも可能である。西部日本海域の中心都市を目指すのであれば、定期旅客船航路の開設等、出雲はもとより隠岐の観光と一体となった取組みが必要と考えるがどうか。</p> <p>③「観光政策推進本部」とのかかわりは。</p>		
3. 「21世紀都市・交流拠点の創造」から	<p>地域内幹線道路等の整備について</p> <p>平田地域内における幹線道路ネットワークの形成に向けての現在までの取組みと今後の見通しを問う。</p>	市長	
4. 「21世紀環境先進都市の創造」から	<p>河川改修の促進について</p> <p>湯谷川、平田船川、雲州平田船川の改修等の現況及び今後の見通しは。</p>		
5. 「21世紀人材育成都市の創造」から	<p>学校施設の整備について</p> <p>平田地域の校舎、園舎の改修は進んでいるのか。陳情や要望等のあったものについて、その後の取り扱いはどうなっているのか。見込みはどうか。</p>	市長	
6. 「21世紀健康文化都市の創造」から	<p>1. 出雲ゆうプラザについて</p> <p>ゆうプラザを市の直営とした理由はなにか。</p> <p>2. 地域密着型サービスなどの福祉基盤の整備について</p> <p>要介護認定者、認知症高齢者の増加にともない、今後介護給付費についても増えることが見込まれる。一方で国の療養病床廃止・削</p>	市長	

	<p>減に伴い地域での受け皿の整備も急務である。このような状況下、新年度に策定される第4期介護保険事業計画の中で、受け皿の整備はどのような考え方に基づくものとなるのか。</p> <p>3. 市立総合医療センターについて</p> <p>安定的な病院事業を継続し、市民に対し医療サービスを提供することが必要であることは論を待たない。地方独立行政法人となった場合、それが可能なのかあらためて明らかにされたい。また、メリット、デメリットはどのようなものか。</p>		
--	--	--	--

質 問 者	26 市民・新生クラブ 原 隆 利		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市財政について伺う	<p>1. いわゆる「三位一体改革」による出雲市への影響額はいくらか。</p> <p>2. 平成18年度決算での財政健全化法に基づく4つの指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）はいくらになるか。</p> <p>3. 18年度決算で4つの指標に当てはめて早期健全化基準以上になったものはあるか。あればその原因は何か。</p> <p>4. その教訓は20年度予算編成に生かされているか。20年度予算は大丈夫か。</p> <p>5. 実質的将来財政負担額比率を出してみた。350%を超えている。この現状をどう見るか。</p> <p>6. 平成20年から22年までの中期財政計画をいただいた。23年度以降の起債減額が毎年60億円程度に設定されている。これは出雲市の標準財政規模の17%に相当する。一般には10%程度が限度と言われているがこのようなことが可能か。</p> <p>7. 第三セクターの債務残高も今度の財政健全化法ではチェックの対象となる。(株)中之島ニューシティプラザ、ひらたCATVの累</p>	市長	

	積欠損金が大きい。市の出資比率はわずかだが経営の改善見通しはあるか。		
2. 11年間の西尾市長の施政運営について伺う	<p>1. 過去20年間の決算カードから、市町村民税を拾い出してグラフにしてみた。個人市民税、法人市民税共に伸びていない。市民税収の伸びは固定資産税の伸びに支えられている。これはなぜか。</p> <p>2. 都市計画税が課税されている地域であるにもかかわらず、下水道事業が大幅に遅れる見通しとなった。これは約束違反である。出雲市の下水道普及率は県平均を下回っている。まずこのような社会基盤の整備を優先するべきだ。</p> <p>3. 島根県内21市町村は軒並み全国最低水準の財政状況だ。こんな中で「まだ県内では優等生だ」とする市長の発言は、「赤信号みんなで渡れば怖くない」と同様の危険な発想だ。今度の「財政健全化法」によって、市長の論法は通用しなくなる。大型投資を抑えて財政の健全化に努力すべきと思うが。</p> <p>4. 財政情報の公開について</p>	市長	

質問者	30 大社クラブ 長 廻 利 行
-----	------------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 21世紀出雲神話観光大国の創造について	<p>1. 歴史・文化のシンボル空間整備について 21世紀出雲神話観光大国の実現の重点プロジェクトである大社門前町再生整備の進捗状況と今後の見通しについて伺う。</p> <p>2. 歴史・文化資源と豊かな自然資源を活用した観光回廊づくりについて 出雲大社に次ぐ観光地である国立公園日御碕について、眺瀾荘跡地の整備も含めた振興策について伺う。</p>	市長	
2. 観光諸施策の総合化について	<p>観光諸施策の総合化について 観光戦略を横断的かつ総合的に推進するため、新年度より観光政策推進本部を新設され、行政組織も機構改革されるが、官民協力協働</p>	市長	

	の軸となる出雲観光協会の充実強化も重要であると思われるが、その考えについて伺う。		
--	--	--	--

質問者		29 河南クラブ 荒木 孝	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
新たな重点施策について	<p>1. 安定した財政運営を目指し市政の経営改革を実践とあるが具体的に政策に出ているのかお示し下さい。</p> <p>2. 産業政策として基盤の整備について伺います。</p> <p>①県内外から企業誘致や市内企業の集積を図るため「新ビジネスパーク」構想の具現化に努めるとあるが現在、進出を計画、あるいは希望を持った企業があるのか、企業誘致にどのような活動をされているのか、また現在ある工業団地それぞれの残地の状況を示してください。</p> <p>②観光戦略として市長を本部長に「観光政策推進本部」の設置、産業振興部から産業観光部に改め、本部統括のもと、観光政策の一体的・重点的強化を図ることとされているが何故、観光だけ特化されるのか伺います。</p> <p>③農業・林業・水産の3F事業が確立されたが商工業の3F事業が必要ではないか伺います。</p> <p>3. 少子対策、また障害者にやさしい施策について伺います。</p> <p>少子化対策、また子育て支援として平成19年度から第3子以降の保育料の無料化、今年度から3歳児まで医療費の無料化、妊婦検診助成5回まで、福祉タクシーの利用拡大など事業の拡充を高く評価します。</p> <p>さて、子どもを安心して生み育てることが出来る出雲市でなければ成らない。全国的にも産科、産科医不足は大きな社会問題となっています。こうした状況の中、助産師の活躍に期待するものが大き</p>	市長	

	<p>いと最近の町の声が大きくなっています。出雲市の現況を伺います。</p> <p>4. 「住民が主役のまちづくり」の実現を目指し新たな財源の配分の仕組みについて伺います。</p> <p>①はじめて地域協議会活動に財源措置がされた。今後、合併協議の中でも大きな課題とされた町づくり交付金として活動内容、予算規模拡大があるのか、期待してもいいのか伺います。</p> <p>②コミセン事業の財源一括交付ルールの見直しを伺います。面積割が抜けていると思います。</p> <p>③各地域の自主的なイベント事業の支援は各地域の活力を高め「住民自ら地域をつくり、主役のまちづくり」の実現に不可欠である。助成金の拡充を期待します。</p> <p>5. 飯の原農村公園、立久恵峡わかあゆの里の整備計画について伺います。</p> <p>永らく待ち望まれた農村公園、水害から立ちあがるわかあゆの里、いずれも地元の皆さんをはじめたくさんの皆様の期待が大きい。しかし、現在検討がされている橋波長川原の公園も含めどのように整備が成されるのか伺います。</p> <p>6. 「出雲の国ブランドの情報戦略」について伺います。</p> <p>縁結びの神様「出雲大社」はブランドである。出雲から国内外に情報を発信し誘客を図り、交流人口の拡大を目指すとされています。しかし、NHK番組でどこにあるか知らない県ワーストワンは島根県と放映していました。残念ながら事実であれば出雲市も同じである。今後、島根県と連携をして強力に情報発信が必要と考えます。</p> <p>7. 「安全で安心な都市づくり」防災対策について伺います。</p> <p>緊急時の情報伝達を出雲市としてどうするのかは市民にとって安心安全な生活を送るために重要なことである。全市一体と成った緊急情報手段が必要であると考えます。また、中電鹿島原発から近い出雲市として安全協定を結ぶ必要があると思う。お考えを伺います。</p> <p>8. 「地域内幹線道路等の整備」について伺います。</p>		
--	---	--	--

	<p>島根県の財政は正に厳しい。そうした状況の中ではあるが合併支援道路に位置づけられた県道大社立久恵線の改良に大きな期待がされている。県要望を強力にされたい。</p> <p>9. 出雲ゆうプラザの運営について伺います。 昨年の死亡事故は残念なことであった。改めてご冥福を祈る。さて新年度から直営により運営をすることですが何故なのか伺います。</p> <p>10. 「ふるさと納税制度」の創設について伺います。 出雲市をふるさとに持たれたたくさんの皆様の応援寄附の形で浄財をご寄付をいただく「ふるさと納税制度」が始まる。合併後間もない今日では条例の内容に工夫が必要かと思う。</p> <p>11. 組織・機構の再編強化について伺います。 「産業観光部」「文化企画部」「観光政策推進本部」政策企画部、総務部を統合し「政策総務部」に組織機構の見直しは理解できても市民の皆様には分かりづらいのではと思うが新庁舎完成時にはもっとスリムに如何か伺います。</p> <p>12. 一般会計について伺います。 出雲市の地方交付税に設けられた特別枠「地方再生対策費」ほどの程度であったか、再生対策の趣旨に沿った事業を組み込まれているのか伺います。</p>		
--	--	--	--

質問者	21 公明党 勝部 順子		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 21世紀人材育成都市の創造	<p>1. 少子化対策・子育て支援について</p> <p>① 3歳未満乳幼児医療費の無料化について 子育て中の方たちのいちばん大きな要望が、子どもの医療費の無料化です。3歳未満の乳幼児の無料化に取り組まれることは大きな前進です。事業の詳細を伺います。</p>	市長	

	<p>②父子手当の創設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の詳細と対象者数を伺います。 ・父子家庭の状況把握はされているのでしょうか。 ・父子家庭の相談体制（子育てなど）の充実 <p>③第3子以降保育料の無料化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新年度の対象者数（市内・市外） ・市外の幼稚園、保育所に通っている幼児も対象になっているのでしょうか。状況を伺います。 <p>2. 先進的な学校教育活動の実践</p> <p>スクールヘルパーの現状と、待遇の改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書ヘルパーの配置について ・スクールヘルパーの待遇の改善について <p>3. 男女共同参画の推進について</p> <p>DV被害者への支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内にシェルターの設置 ・市営住宅への優先入居 		
2. 21世紀健康文化都市の創造	<p>1. 母子保健について</p> <p>①妊婦健診助成の拡充について</p> <p>里帰り出産で、出雲市から離れて妊婦健診を受けている人にも助成が受けられるように対応していただきたい。</p> <p>②発達障害の早期発見のために、5歳児健診の実施を。</p> <p>2. 福祉タクシー事業について</p> <p>対象者を身体障害者手帳2級の方まで拡充、重度の知的障害者・精神障害者の方にも拡大されたことに敬意を表します。障害者の自立・社会参加が進むことが大きく期待できます。新たな対象者数など事業の詳細を伺います。</p> <p>3. 医療体制について</p> <p>「新型インフルエンザ」の発生に備えた対応が急務になっています。島根県においても検討が始まっています。出雲市としてのお考えを伺います。</p>	市長	
3. 21世紀環境先進都市の創造	<p>1. 廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の取り組みについて</p> <p>①市民への働きかけ、運動としての取り組み状況と課題について伺</p>	市長	

	<p>います。</p> <p>②家具などの粗大ごみを、手直しをして市民に提供することについて。(さんあーる出雲の活用)</p> <p>2. 「環境モデル都市」について</p> <p>政府は「環境モデル都市」として10市町村を全国から選定することを決めました。温室効果ガス削減などの環境問題に独自に取り組む市町村を募り、6月中に選びます。都市中心部への自動車乗り入れ規制や、断熱性の高い建物の普及、バイオ燃料の活用など様々な分野で先駆的な取り組みをする市町村を選ぶとしています。「モデル都市」には、各省庁の環境関連施策の予算を重点配分して支援するとしています。出雲市も挑戦してはどうか考え方を伺います。</p>		
4. 出雲阿國座（仮称）建設について	<p>1. 出雲阿國座（仮称）建設に対する市民の声に対しての市長の所見を伺います。</p> <p>2. 12月議会において、市民に説明する機会を持つとの発言でしたが、今後どのように進められていくのか具体的に伺います。</p>	市長	

質問者		1 日本共産党 大 国 陽 介	
質問事項	質問内容	答弁を求める者	記 事
1. 「財政運営の確立」は市民のくらし応援の立場で	<p>財政運営の軸足を暮らし福祉充実型へ転換を</p> <p>「中長期的に安定した財政運営の確立をめざし・・・」とあるが、財政難だからこそ、ムダを省いた市民生活重視の財政運営が求められている。住民サービスを削りながら負担増を押し付け、この一方で、住民合意のない事業はどんどん進めるなど、自治体として矛盾に満ちている。住民のくらしと福祉充実に向けた財政運営に大きく転換することを求めるが、いかがか。</p>	市長	
2. 「出雲阿國座（仮称）」計画は中止を	<p>市民合意のない「出雲阿國座」は中止を</p> <p>①多額の税金を投入する「出雲阿國座」の建設は、市民の間でその計</p>	市長	

	<p>画について批判の声が日を迫うごとに高まっている。このような状況にもかかわらず、莫大な税金を投入するこの計画に固執する理由はいったい何か。</p> <p>②市民の声は明らかに「ノー」である。このまま進めることは住民自治に反することになる。いまこそ、市民合意のない「出雲阿國座」建設事業は英断をもって中止すべきであると考えているが、市長の所見を伺う。</p>		
3. 新年度からはじまる「後期高齢者医療制度」について	<p>医療に格差と差別を持ち込む「後期高齢者医療制度」について</p> <p>①4月からはじまる後期高齢者医療制度は、75歳以上の人がかこれまで加入していた国保や健保を脱退させられ、「後期高齢者だけの医療保険」に組み入れられる。すべての「後期高齢者」から保険料を取り立て、医療の制限も検討されるなど、医療内容に格差をつけることが狙われているが、市民の暮らしを守るべき自治体のトップとしての市長の所見を伺う。</p> <p>②事実上の保険証取上げともいえる資格証の発行は行わないことを求める。</p> <p>③年金月額1万5000円未満の方の保険料は免除するなど、保険料の減免制度を設けることを求める。</p>	市長	
4. 総合医療センターの「独立行政法人化」は見直しを	<p>市立総合医療センターの独立行政法人化では、住民への医療サービスが担保されない。見直しを求める。</p> <p>「市民に対する医療サービスの向上」とあるが、独立行政法人化では、行政として地域医療を守ることができるのか不可解である。住民への医療サービスが担保できない独法化は見直しをすべきであり、直営での運営を継続することを求める。</p>	市長	
5. 「出雲市生活・消費相談センター」について	<p>相談者の立場に立った実効性ある体制の確立を期待する。</p> <p>「消費者問題や生活困窮、多重債務などでお困りの市民に気軽にご相談いただく総合的な窓口」とされているが、弁護士や司法書士の紹介にとどまらず、行政として実効性のある体制が求められる。市民の立場に立った相談活動が実施されること期待するが、現時点での事業内容を伺う。</p>	市長	

質問者	28	市民新風会	多久和 康 司
-----	----	-------	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「21世紀産業都市の創造」について	1. 出雲ブランド課の設置の狙いと役割について、課としての取り組みは 2. 特産品のブランド化の確立や振興（品質向上とビジネス化）に向けた取り組みについて 3. 後継者育成の取り組みについて	市長	
2. 「21世紀出雲神話観光大国の創造」について	1. 「出雲阿國座」の役割と利活用について 2. 出雲阿國座の果たす役割は大きく文化の発信を出雲からするとともに、出雲神話観光の発展に、観光産業に出雲市の活力になる、利活用によって経済効果は大きい、効果はどうか。 3. 市民への理解活動は、どのように取り組むか	市長	
3. 「21世紀都市・交流拠点の創造」について	1. 安心安全のために生活道路と排水路の改良整備と老朽化が進む道路橋の改良整備について 2. 道路の整備が進む中で市民の公共交通の利用が変って来ると思いますが公共交通ネットワークの構築について	市長	
4. 「21世紀環境先進都市の創造」について	1. 地球温暖化に対する取り組み強化について ①市民・事業者・市で組織する環境保全推進協議会の役割と取り組み ②小中学校等のエコ改修（グリーンカーテンなど）などの取り組みは 2. ごみ減量化・資源化の取り組みの推進は	市長	
5. 「21世紀人材育成都市の創造」について	1. 少子化対策・子育て支援の充実について 2. 出雲式小中一貫教育の推進と学力向上対策について 3. 文化・スポーツ・生涯学習の充実について 全国トップレベル大会の開催、どんな大会か。大会にあわせ講演会や交流会の開催などしてはどうか。 4. 定住支援について ①より活力のある出雲市にするためにかかせないU・Iターン者に対する支援について ②市内に在住する人に対する支援について	市長	

